

2022年2月期 決算短信〔日本基準〕(非連結)

2022年4月15日

上場会社名 株式会社きよくとう 上場取引所 東  
 コード番号 2300 URL <http://www.cl-kyokuto.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 牧平 直  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 弓削 道哉 (TEL) 092-503-0050  
 定時株主総会開催予定日 2022年5月31日 配当支払開始予定日 2022年5月17日  
 有価証券報告書提出予定日 2022年5月31日  
 決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期の業績 (2021年3月1日～2022年2月28日)

(1) 経営成績 (%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期	4,580	△6.2	△444	—	△202	—	△614	—
2021年2月期	4,884	△26.2	△624	—	△406	—	△756	—

  

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2022年2月期	△116.89	—	—	—	△9.7
2021年2月期	△143.79	—	—	—	△12.8

(参考) 持分法投資損益 2022年2月期 2021年2月期  
 2022年2月期 2021年2月期  
 100万円 100万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2022年2月期	3,814	2,207	57.9	419.67
2021年2月期	4,175	2,709	64.9	515.04

(参考) 自己資本 2022年2月期 2,207百万円 2021年2月期 2,709百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年2月期	△135	△46	114	340
2021年2月期	△499	△34	237	408

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2021年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00	31	—	1.4
2022年2月期	—	3.00	—	3.00	6.00	31	—	1.2
2023年2月期(予想)	—	3.00	—	3.00	6.00		63.1	

3. 2023年2月期の業績予想 (2022年3月1日～2023年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,960	10.0	270	—	300	160.3	200	181.3	38.01
通期	5,000	9.2	30	—	100	—	50	—	9.50

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(2) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2022年2月期	5,551,230 株	2021年2月期	5,551,230 株
② 期末自己株式数	2022年2月期	290,029 株	2021年2月期	289,999 株
③ 期中平均株式数	2022年2月期	5,261,201 株	2021年2月期	5,261,231 株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当期の財政状態の概況 .....	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況 .....	3
(4) 今後の見通し .....	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方 .....	3
3. 財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 貸借対照表 .....	4
(2) 損益計算書 .....	7
(3) 株主資本等変動計算書 .....	10
(4) キャッシュ・フロー計算書 .....	12
(5) 財務諸表に関する注記事項 .....	14
(継続企業の前提に関する注記) .....	14
(追加情報) .....	14
(セグメント情報等) .....	14
(1株当たり情報) .....	14
(重要な後発事象) .....	14
4. その他 .....	15
(1) 役員の変動 .....	15

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の再拡大の影響を受けて、個人消費が落ち込むなど経済活動は引き続き停滞し、極めて厳しい事業環境となりました。9月30日に緊急事態宣言が解除され、ワクチン接種が進む中で10月以降の感染者数が大幅に減少したことで、消費マインドに持ち直しの兆しが見られましたが、新たな変異ウイルスの出現や原油価格や原材料価格の高騰など、国内経済の先行きは引き続き不透明な状況が続いております。

このような経営環境の中、当社は、春の衣更えの最需要期に新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が続けて発出されたことに加えて、8月には記録的な大雨が長期間続いたことやオリンピック期間中による外出控えなどの影響を受け、来店客数の減少とスーツやワイシャツなどのビジネスウェアを中心としたクリーニングの入荷が大幅に減少いたしました。10月以降の業績は回復基調にありましたが、再度、2022年1月にまん延防止等重点措置が発出されたことにより、上半期の減収をカバーするには至らず、売上高は大幅な減収となりました。

営業面においては、来店客数の増加を目的に販促活動を計画的に実施しました。5月と10月に「スニーカークリーニング詰め放題サービス」、11月には洋服の詰め放題イベント「満服袋サービス」を実施しました。

以上の結果、当事業年度の業績は、売上高は4,580,751千円と前事業年度と比べ303,763千円(6.2%)の減収となりました。

利益につきましては、前事業年度から実施している工場と店舗の統廃合による事業効率化の効果もあり、営業損失は444,597千円と前事業年度と比べ179,838千円(前事業年度は営業損失624,435千円)の増益、経常損失は202,662千円と前事業年度と比べ204,052千円(前事業年度は経常損失406,715千円)の増益、特別損失として投資有価証券評価損377,730千円、減損損失14,274千円を計上したことなどにより、当期純損失は614,992千円と前事業年度と比べ141,571千円(前事業年度は当期純損失756,563千円)の増益となりました。

なお、営業外収益に新型コロナウイルス感染症対策として実施した休業や営業時間短縮に伴う雇用調整助成金171,481千円を計上しております。

### (2) 当期の財政状態の概況

#### (資産)

流動資産は、前事業年度末に比べて86,705千円減少し、757,178千円となりました。これは、短期貸付金が141,414千円増加したものの、現金及び預金が67,933千円、未収還付法人税等が39,285千円減少したことなどによります。

固定資産は、前事業年度末に比べて274,675千円減少し、3,057,326千円となりました。これは、投資有価証券が232,341千円、差入保証金が39,112千円、土地が26,347千円減少したことなどによります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて361,381千円減少し、3,814,504千円となりました。

#### (負債)

流動負債は、前事業年度末に比べて93,302千円減少し、674,883千円となりました。これは、1年内返済予定の長期借入金が58,760千円、未払消費税等が19,854千円増加したものの、短期借入金が130,000千円、未払金が27,143千円減少したことなどによります。

固定負債は、前事業年度末に比べて233,724千円増加し、931,636千円となりました。これは、長期借入金が228,794千円増加したことなどによります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて140,422千円増加し、1,606,520千円となりました。

#### (純資産)

純資産合計は、前事業年度末に比べて501,803千円減少し、2,207,984千円となりました。これは、その他有価証券評価差額金が144,770千円増加したものの、繰越利益剰余金が646,560千円減少したことによります。

### (3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前事業年度末に比べ67,933千円(16.6%)減少し、当事業年度には340,742千円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における営業活動の結果使用した資金は、135,953千円(前事業年度比72.8%減)となりました。

支出の主な内訳は、税引前当期純損失597,616千円などであり、収入の主な内訳は、投資有価証券評価損377,730千円、減価償却費96,917千円などです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における投資活動の結果使用した資金は、46,205千円(前事業年度比33.8%増)となりました。

収入の主な内訳は、定期性預金の払戻による収入60,000千円、差入保証金の回収による収入52,538千円などであり、支出の主な内訳は、有形固定資産の取得による支出91,023千円、定期性預金の預入による支出60,000千円などです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当事業年度における財務活動の結果得られた資金は、114,224千円(前事業年度比51.8%減)となりました。

収入は、長期借入れによる収入500,000千円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の純減少額130,000千円、長期借入金の返済による支出212,446千円、配当金の支払額31,945千円などです。

### (4) 今後の見通し

当社は、春の衣更えの最需要期に新型コロナウイルス感染症対策の緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が続けて発出されたことの影響を受け、来店客数の減少とスーツやワイシャツなどのビジネスウェアを中心としたクリーニングの入荷が大幅に減少したことにより、売上高が大幅な減収となりました。

また、新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響については、2025年2月期末にかけて新型コロナウイルス感染症拡大前の売上高水準の8割まで徐々に回復に向かうものと仮定しております。

次期(2023年2月期)の見通しにつきましては、売上高5,000,000千円(前年同期比9.2%増)、営業利益30,000千円(前年同期は営業損失444,597千円)、経常利益100,000千円(前年同期は経常損失202,662千円)、当期純利益50,000千円(前年同期は当期純損失614,992千円)を見込んでおります。

## 2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社の財務諸表は、「財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(昭和38年大蔵省令第59号。以下「財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。

## 3. 財務諸表及び主な注記

## (1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	463,676	395,742
売掛金	70,799	73,732
商品	20,505	18,606
原材料及び貯蔵品	27,243	22,323
前払費用	65,835	59,513
短期貸付金	—	141,414
未収還付法人税等	39,285	—
その他	156,537	45,845
流動資産合計	843,884	757,178
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,767,496	1,758,970
減価償却累計額	△1,301,393	△1,298,027
減損損失累計額	△216,672	△210,156
建物(純額)	249,430	250,786
構築物	44,165	46,142
減価償却累計額	△39,339	△39,633
減損損失累計額	△3,911	△3,911
構築物(純額)	914	2,598
機械及び装置	233,082	233,619
減価償却累計額	△209,088	△209,017
減損損失累計額	△17,597	△18,723
機械及び装置(純額)	6,396	5,878
車両運搬具	5,585	5,585
減価償却累計額	△5,585	△5,585
減損損失累計額	△0	△0
車両運搬具(純額)	0	0
工具、器具及び備品	465,267	460,930
減価償却累計額	△398,205	△388,117
減損損失累計額	△28,428	△28,547
工具、器具及び備品(純額)	38,633	44,264
土地	1,768,980	1,742,633
リース資産	18,072	30,101
減価償却累計額	△10,723	△15,318
リース資産(純額)	7,349	14,783
有形固定資産合計	2,071,705	2,060,943
無形固定資産		
のれん	3,391	10,367
顧客関連資産	—	—
商標権	911	713
ソフトウェア	368	9,870
リース資産	6,998	—
電話加入権	23,479	22,936
その他	455	382
無形固定資産合計	35,604	44,269

(単位:千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
投資その他の資産		
投資有価証券	517,004	284,662
出資金	50	20
長期前払費用	10,183	8,470
繰延税金資産	28,677	28,116
差入保証金	461,087	421,974
保険積立金	41,121	42,299
投資不動産	166,566	166,566
その他	8,353	8,343
貸倒引当金	△8,353	△8,343
投資その他の資産合計	1,224,692	952,112
固定資産合計	3,332,001	3,057,326
資産合計	4,175,886	3,814,504
負債の部		
流動負債		
買掛金	20,376	19,630
短期借入金	230,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	152,444	211,204
リース債務	10,358	4,104
未払金	290,103	262,959
未払費用	89	124
未払法人税等	15,919	25,682
未払事業所税	8,061	7,207
未払消費税等	—	19,854
前受金	2,987	1,814
預り金	21,899	6,727
前受収益	2,081	2,600
賞与引当金	11,939	9,800
資産除去債務	959	2,582
その他	967	589
流動負債合計	768,185	674,883
固定負債		
長期借入金	277,828	506,622
リース債務	5,206	12,119
退職給付引当金	147,471	142,272
役員退職慰労引当金	129,031	125,831
資産除去債務	88,733	95,661
預り保証金	49,640	49,130
固定負債合計	697,912	931,636
負債合計	1,466,097	1,606,520

(単位:千円)

	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	555,092	555,092
資本剰余金		
資本準備金	395,907	395,907
その他資本剰余金	66	66
資本剰余金合計	395,973	395,973
利益剰余金		
利益準備金	38,216	38,216
その他利益剰余金		
別途積立金	1,520,000	1,520,000
繰越利益剰余金	509,844	△136,715
利益剰余金合計	2,068,060	1,421,500
自己株式	△166,918	△166,932
株主資本合計	2,852,208	2,205,634
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△142,420	2,350
評価・換算差額等合計	△142,420	2,350
純資産合計	2,709,788	2,207,984
負債純資産合計	4,175,886	3,814,504

## (2) 損益計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
<b>売上高</b>		
クリーニング売上高	4,748,935	4,445,408
その他の売上高	135,579	135,343
売上高合計	4,884,515	4,580,751
<b>売上原価</b>		
クリーニング売上原価	1,545,194	1,352,575
商品期首たな卸高	23,632	20,505
当期商品仕入高	16,137	12,084
合計	39,770	32,589
商品期末たな卸高	20,505	18,606
商品売上原価	19,265	13,982
売上原価合計	1,564,459	1,366,558
<b>売上総利益</b>	3,320,055	3,214,193
<b>販売費及び一般管理費</b>		
広告宣伝費	123,754	103,749
販売促進費	194,432	174,358
貸倒引当金繰入額	△50	△10
給料及び手当	628,562	584,826
役員報酬	135,860	133,175
賞与引当金繰入額	8,425	7,222
雑給	624,120	573,612
役員退職慰労引当金繰入額	5,575	5,151
賃借料	354,004	303,385
支払手数料	884,803	873,454
減価償却費	86,205	71,920
のれん償却額	7,112	1,023
その他	891,684	826,920
販売費及び一般管理費合計	3,944,491	3,658,790
<b>営業損失(△)</b>	△624,435	△444,597
<b>営業外収益</b>		
受取利息	7	5
受取配当金	5,871	939
受取家賃	52,313	47,770
雇用調整助成金	113,951	171,481
設備利用料	13,798	13,302
その他	37,655	25,952
営業外収益合計	223,598	259,452
<b>営業外費用</b>		
支払利息	1,944	2,728
賃貸借契約解約損	1,953	13,948
その他	1,979	840
営業外費用合計	5,878	17,518
<b>経常損失(△)</b>	△406,715	△202,662

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
<b>特別利益</b>		
固定資産売却益	4,030	1,996
投資有価証券売却益	2,943	—
特別利益合計	6,973	1,996
<b>特別損失</b>		
固定資産売却損	4,991	605
固定資産除却損	11,753	4,339
減損損失	176,591	14,274
投資有価証券評価損	—	377,730
特別損失合計	193,336	396,949
税引前当期純損失(△)	△593,078	△597,616
法人税、住民税及び事業税	19,053	16,964
法人税等還付税額	△21,421	—
法人税等調整額	165,852	411
法人税等合計	163,484	17,376
当期純損失(△)	△756,563	△614,992

## 製造原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)			当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)		
		金額(千円)		構成比 (%)	金額(千円)		構成比 (%)
I 材料費							
1 原材料期首棚卸高		8,080			7,155		
2 当期原材料仕入高		174,475			153,828		
計		182,556			160,984		
3 原材料期末棚卸高		7,155	175,401	11.3	5,728	155,255	11.5
II 労務費			783,224	50.7		642,738	47.5
III 外注加工費			83,168	5.4		88,160	6.5
IV 経費	※1		503,401	32.6		466,420	34.5
クリーニング売上原価			1,545,194	100.0		1,352,575	100.0

(注) ※1 主な内訳は次のとおりです。

項目	前事業年度(千円)	当事業年度(千円)
賃借料	128,921	110,044
消耗品費	64,983	60,384
燃料費	84,068	91,127
リース料	61,328	47,328
動力費	46,914	43,156
水道光熱費	44,725	39,989

## (3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益剰余金			
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計	利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
					別途積立金	繰越利益剰余金		
当期首残高	555,092	395,907	66	395,973	38,216	1,520,000	1,311,128	2,869,344
当期変動額								
剰余金の配当							△44,720	△44,720
当期純損失(△)							△756,563	△756,563
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△801,284	△801,284
当期末残高	555,092	395,907	66	395,973	38,216	1,520,000	509,844	2,068,060

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△166,918	3,653,492	△70,144	△70,144	3,583,348
当期変動額					
剰余金の配当		△44,720			△44,720
当期純損失(△)		△756,563			△756,563
自己株式の取得	—	—			—
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			△72,275	△72,275	△72,275
当期変動額合計	—	△801,284	△72,275	△72,275	△873,559
当期末残高	△166,918	2,852,208	△142,420	△142,420	2,709,788

当事業年度(自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)

(単位:千円)

	株主資本							
	資本金	資本剰余金			利益準備金	その他利益剰余金		利益剰余金合計
		資本準備金	その他資本剰余金	資本剰余金合計		別途積立金	繰越利益剰余金	
当期首残高	555,092	395,907	66	395,973	38,216	1,520,000	509,844	2,068,060
当期変動額								
剰余金の配当							△31,567	△31,567
当期純損失(△)							△614,992	△614,992
自己株式の取得								
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)								
当期変動額合計	—	—	—	—	—	—	△646,560	△646,560
当期末残高	555,092	395,907	66	395,973	38,216	1,520,000	△136,715	1,421,500

	株主資本		評価・換算差額等		純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他有価証券評価差額金	評価・換算差額等合計	
当期首残高	△166,918	2,852,208	△142,420	△142,420	2,709,788
当期変動額					
剰余金の配当		△31,567			△31,567
当期純損失(△)		△614,992			△614,992
自己株式の取得	△14	△14			△14
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)			144,770	144,770	144,770
当期変動額合計	△14	△646,574	144,770	144,770	△501,803
当期末残高	△166,932	2,205,634	2,350	2,350	2,207,984

## (4) キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△593,078	△597,616
減価償却費	102,163	96,917
のれん償却額	7,112	1,023
減損損失	176,591	14,274
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△50	△10
退職給付引当金の増減額(△は減少)	9,019	△5,199
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	5,575	△3,200
賞与引当金の増減額(△は減少)	△11,970	△2,139
受取利息及び受取配当金	△5,879	△944
支払利息	1,944	2,728
売上債権の増減額(△は増加)	35,657	△2,933
たな卸資産の増減額(△は増加)	5,390	6,818
仕入債務の増減額(△は減少)	△11,336	△745
投資有価証券売却損益(△は益)	△2,943	—
投資有価証券評価損益(△は益)	—	377,730
固定資産売却損益(△は益)	961	△1,391
固定資産除却損	11,753	4,339
未払消費税等の増減額(△は減少)	△34,632	20,735
その他の資産の増減額(△は増加)	△74,806	△40,704
その他の負債の増減額(△は減少)	△103,066	△35,328
小計	△481,593	△165,645
利息及び配当金の受取額	5,879	944
利息の支払額	△2,010	△2,698
法人税等の支払額	△61,532	△7,839
法人税等の還付額	39,285	39,285
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△499,970</b>	<b>△135,953</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期性預金の預入による支出	△60,000	△60,000
定期性預金の払戻による収入	60,000	60,000
事業譲受による支出	—	△12,920
有形固定資産の取得による支出	△88,068	△91,023
有形固定資産の売却による収入	15,565	25,390
投資有価証券の取得による支出	△15,021	△291
投資有価証券の売却による収入	3,387	—
無形固定資産の取得による支出	△493	△9,700
貸付金の回収による収入	200	—
差入保証金の差入による支出	△9,175	△10,200
差入保証金の回収による収入	59,074	52,538
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△34,532</b>	<b>△46,205</b>

(単位:千円)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	320,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△154,050	△212,446
配当金の支払額	△44,501	△31,945
短期借入金の純増減額(△は減少)	130,000	△130,000
自己株式の取得による支出	—	△14
リース債務の返済による支出	△14,294	△11,369
財務活動によるキャッシュ・フロー	237,154	114,224
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△297,349	△67,933
現金及び現金同等物の期首残高	706,025	408,676
現金及び現金同等物の期末残高	408,676	340,742

## (5) 財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

「新型コロナウイルス感染拡大に伴う会計上の見積りについて」

新型コロナウイルス感染拡大に伴う影響については、2025年2月期末にかけて新型コロナウイルス感染症拡大前の売上高水準の8割まで徐々に回復に向かうものと仮定し、固定資産の減損会計の適用及び繰延税金資産の回収可能性等に関する会計上の見積りを行っております。

なお、新型コロナウイルス感染症による影響は不確実性が多く、将来における業績値に基づく結果が、これらの見積り及び仮定とは異なる可能性があります。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

当社は、ホームクリーニング事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
1株当たり純資産額	515円04銭	419円67銭
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△143円79銭	△116円89銭

- (注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。  
2. 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (2021年2月28日)	当事業年度 (2022年2月28日)
貸借対照表の純資産の部の合計額(千円)	2,709,788	2,207,984
普通株式に係る純資産額(千円)	2,709,788	2,207,984
普通株式の発行済株式数(株)	5,551,230	5,551,230
普通株式の自己株式数(株)	289,999	290,029
1株当たり純資産額の算定に用いられた普通株式の数(株)	5,261,231	5,261,201

3. 1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2020年3月1日 至 2021年2月28日)	当事業年度 (自 2021年3月1日 至 2022年2月28日)
損益計算書上の当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△756,563	△614,992
普通株式に係る当期純利益又は当期純損失(△)(千円)	△756,563	△614,992
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式の期中平均株式数(株)	5,261,231	5,261,224

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

#### 4. その他

##### (1) 役員の変動

###### ① 代表者の変動

該当事項はありません。

###### ② その他の役員の変動(2022年5月31日付予定)

###### 1. 新任取締役候補

取締役 村上 忍(現 執行役員業務本部付部長)

###### 2. 退任予定取締役

取締役 黒木 月光(現 取締役経営改革室長)

取締役 山口 強志(現 取締役経営企画室長)